三重の交通事故

《令和６年１２月末》

【確定版】

ミーポくん

目　次

第1 三重県の交通事故発生状況 ―― 1
第2 全国・管区の交通事故発生状況 ―― 2
第3 人身事故の特徴 ―― 3
1 人身事故の特徴 ―― 3
2 路線別 ―― 4
3 曜日別・時間別・昼夜別 ―― 4
4 地形別・道路形状別 ―― 5
5 事故類型別 ―― 6
6 第1当事者の年齢層別 ―― 7
7 第1当事者の法令違反別 ―― 8
8 第1当事者の居住地別 ―― 8
9 状態別・年齢層別死傷者 ―― 8
10 シートベルトの着用状況 ―― 9
11 飲酒運転事故 ―― 9
12 警察署別 ―― 10
13 市町別 ―― 11
14 各種別 ―― 12

三　重　県　警　察　本　部

三重県交通安全県民運動スローガン

やさしさが　安全つなぐ　三重の道

～　歩行者の　ハンドサインは　赤信号　～

※本資料では、和暦の表記について、本来令和元年とするところを、プログラムによる集計処理のため令和1年としています。
※本資料内の数字は、単位未満で四捨五入しているため、合計等が内訳の数字の和と一致しない場合があります 。

第1　三重県の交通事故発生状況

1　令和6年12月中に発生した交通事故

【注1】数字は単位未満で四捨五入してあるため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や、四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もある。

【注2】物件事故はすべて暫定値である。

（令和6年12月中）

区　　分		令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身事故		242	243	−1	−0.4
	死亡事故	6	6	0	0.0
死者数		7	10	−3	−30.0
負傷者数		273	305	−32	−10.5
物件事故		5,071	4,899	172	3.5

2　令和6年12月末の交通事故発生状況（累計）

（令和6年12月末）

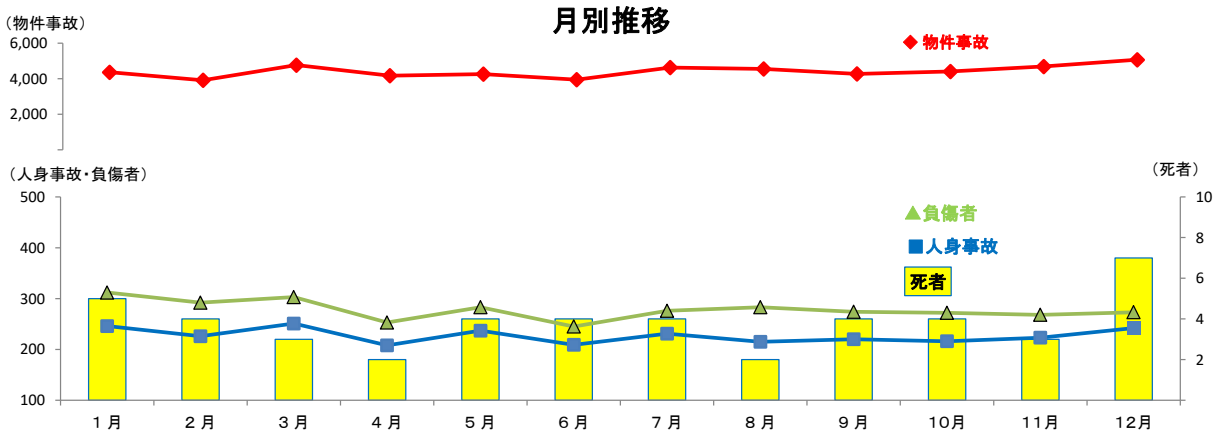
区　　分		令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身事故		2,724	2,976	−252	−8.5
	死亡事故	45	61	−16	−26.2
死者数		46	66	−20	−30.3
負傷者数		3,334	3,767	−433	−11.5
物件事故		53,056	52,121	935	1.8

3　交通事故の1日平均発生状況

人身事故	7.4	件（前年	8.2	件）
【死亡事故	0.1	件（前年	0.2	件）】
死者数	0.1	人（前年	0.2	人）
負傷者数	9.1	人（前年	10.3	人）
物件事故	145.0	件（前年	142.8	件）

4　月別発生状況

項目	人身事故						物件事故	
	件数		死者数		傷者数		件数	
月別		前年比		前年比		前年比		前年比
1月	246	−9	5	−4	312	−11	4,369	−213
2月	226	−11	4	1	292	3	3,914	140
3月	251	2	3	−6	303	−20	4,769	514
4月	208	−22	2		253	−56	4,172	65
5月	237	−37	4	−1	283	−61	4,260	154
6月	209	−10	4		245	−16	3,947	−17
7月	231	−17	4	−4	276	−57	4,629	90
8月	215	−55	2	−1	283	−49	4,552	67
9月	220	2	4	2	274	−26	4,271	188
10月	216	−31	4	−1	272	−30	4,410	−333
11月	223	−63	3	−3	268	−78	4,692	108
12月	242	−1	7	−3	273	−32	5,071	172



第2 全国・管区の交通事故発生状況

1 全国の交通事故発生状況

区分	令和6年	増減数	増減率
人身件数	290,895	−17,035	−5.5
死 者 数	2,663	−15	−0.6
負傷者数	344,395	−21,200	−5.8

※交通死者数のワースト10

順位	死者数	県名	順位	死者数	県名
1	146	東 京 都	6	109	神奈川県
2	141	愛 知 県	6	109	兵 庫 県
3	131	千 葉 県	8	104	北 海 道
4	127	大 阪 府	9	94	茨 城 県
5	113	埼 玉 県	10	91	福 岡 県

2 中部管区内の交通事故発生状況

区 分	人 身 件 数		死 者 数		負 傷 者 数	
		前年比		前年比		前年比
富 山	1,858	−20	22	−9	2,130	22
石 川	1,792	−267	30	2	2,037	−319
福 井	964	−22	23	3	1,100	−33
岐 阜	2,835	−242	70	20	3,483	−323
愛 知	24,506	−41	141	−4	28,822	−168
三 重	2,724	−252	46	−20	3,334	−433

3 全国における三重県の位置

（1） 死者数、増減数、増減率

死者数	46人	ワースト	26位
増減数	−20人	ワースト	45位
増減率	−30．3%	ワースト	45位

（2） 人口10万人当たりの死者数ワースト順位

ア 都道府県別

死者数46人は、人口10万人当たりの死者数では、2．66人で、全国ワースト24位であった。
（前年同期は、死者数が66人、人口10万人当たりの死者数3．79人で、ワースト2位）
※ 都道府県人口は、総務省資料「令和5年10月1日現在推計人口」を使用

イ 都市別 （全国260都市）

区 分	10万人当死者数	ワースト順位			
桑 名 市	2.15人	ワースト	84 位	（前年同期	56 位）
四 日 市 市	1.29人	ワースト	162 位	（前年同期	27 位）
鈴 鹿 市	2.55人	ワースト	61 位	（前年同期	45 位）
津 市	1.83人	ワースト	105 位	（前年同期	23 位）
松 阪 市	6.29人	ワースト	2 位	（前年同期	83 位）
伊 勢 市	1.64人	ワースト	126 位	（前年同期	84 位）

※1 死者数を10万人当たりに換算し、全国順位を算出した。
※2 都市別人口は、総務省資料「住民基本台帳人口要覧（令和5年1月1日現在）」を使用
※3 県下の市町別死者数は、P11参照
※4 前年同期のワースト順位は260都市中の順位

第3　人身事故の特徴

1　人身事故の特徴

（1）　路線別では、人身事故は市道が865件（31.8%）、次いで、一般国道が804件（29.5%）と多い。死亡事故は一般国道が18件（40.0%）、次いで市道で11件（24.4%）発生している。

（2）　昼夜別では、人身事故が1,997件（73.3%）、死亡事故が23件（51.1%）といずれも昼間の発生が多い。

（3）　地形別では、人身事故は市街地での発生が1,572件（57.7%）と多く、死亡事故は非市街地での発生が24件（53.3%）と多い。

（4）　道路形状別では、人身事故は交差点等の発生が1,523件（55.9%）、次いで、一般単路の発生が892件（32.7%）と多い。死亡事故は交差点等の発生が21件（46.7%）、次いで、一般単路の発生が12件（26.7%）と多い。

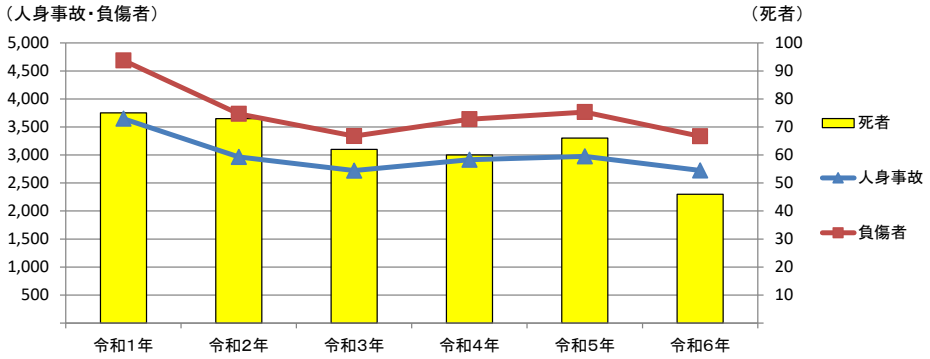
（5）　車両運転者（原付以上の第１当事者）の法令違反別では、悪質・危険な違反による人身事故が、534件（20.4%）発生している。

（6）　シートベルトの着用状況は、負傷者の着用率は96.8%であり、死者の着用率は39.1%である。

（7）人身事故等の推移（各年１２月末）

区　分	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	平 均	令和6年
人身事故	3,647	2,966	2,722	2,917	2,976	3,046	2,724
負 傷 者	4,688	3,732	3,338	3,638	3,767	3,833	3,334
死　　者	75	73	62	60	66	67	46
致 死 率	1.57	1.92	1.82	1.62	1.72	1.72	1.36

※　致死率 ＝ 死者 ÷（ 死者 ＋ 負傷者 ）× 100（%）



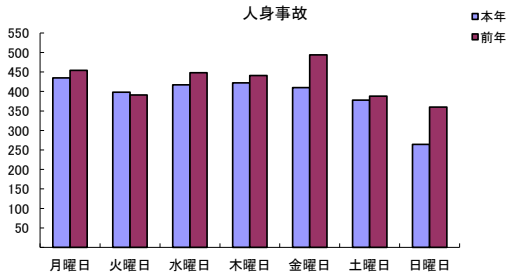
2 路線別

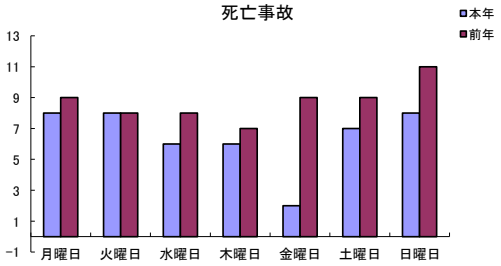
路線別 ＼ 件数		人身事故	構成率	増減数	増減率	うち死亡事故	構成率	増減数	増減率
高速道路		87	3.2	3	3.6	3	6.7	−2	−40.0
名阪国道		22	0.8		0.0		0.0		…
東海環状		1	0.0	1	…		0.0		…
熊野尾鷲道路		2	0.1		0.0		0.0		…
一般国道		804	29.5	−107	−11.7	18	40.0	−4	−18.2
	1号	93	3.4	−39	−29.5	1	2.2		0.0
	23号	335	12.3	−44	−11.6	5	11.1	−2	−28.6
	42号	48	1.8	−14	−22.6	1	2.2	−5	−83.3
	その他	328	12.0	−10	−3.0	11	24.4	3	37.5
県道		686	25.2	−26	−3.7	10	22.2	−7	−41.2
市道		865	31.8	−131	−13.2	11	24.4	−3	−21.4
町道		83	3.0	26	45.6		0.0	−1	−100.0
その他道路		174	6.4	−18	−9.4	3	6.7	1	50.0
合計		2,724	100.0	−252	−8.5	45	100.0	−16	−26.2

路線別 ＼ 人数		死者数	構成率	増減数	増減率	負傷者数	構成率	増減数	増減率
高速道路		3	6.5	−3	−50.0	157	4.7	−27	−14.7
名阪国道			0.0		…	34	1.0	−7	−17.1
東海環状			0.0		…	2	0.1	2	…
熊野尾鷲道路			0.0		…	4	0.1	2	100.0
一般国道		19	41.3	−3	−13.6	1,040	31.2	−163	−13.5
	1号	1	2.2		0.0	127	3.8	−51	−28.7
	23号	5	10.9	−2	−28.6	430	12.9	−90	−17.3
	42号	1	2.2	−5	−83.3	61	1.8	−18	−22.8
	その他	12	26.1	4	50.0	422	12.7	−4	−0.9
県道		10	21.7	−7	−41.2	807	24.2	−100	−11.0
市道		11	23.9	−3	−21.4	999	30.0	−146	−12.8
町道			0.0	−1	−100.0	99	3.0	33	50.0
その他道路		3	6.5	−3	−50.0	192	5.8	−27	−12.3
合計		46	100.0	−20	−30.3	3,334	100.0	−433	−11.5

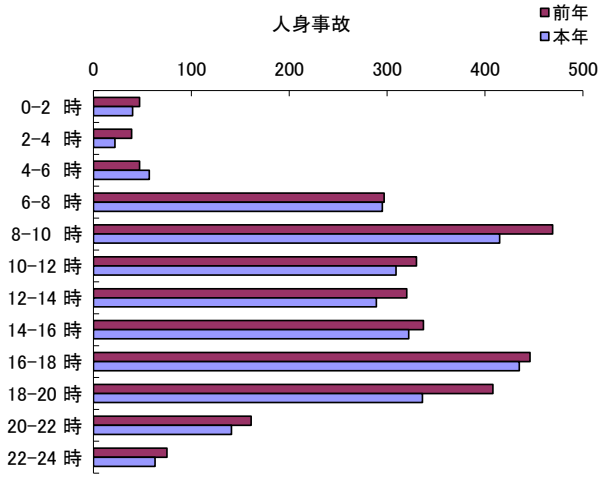
3 曜日別・時間別・昼夜別

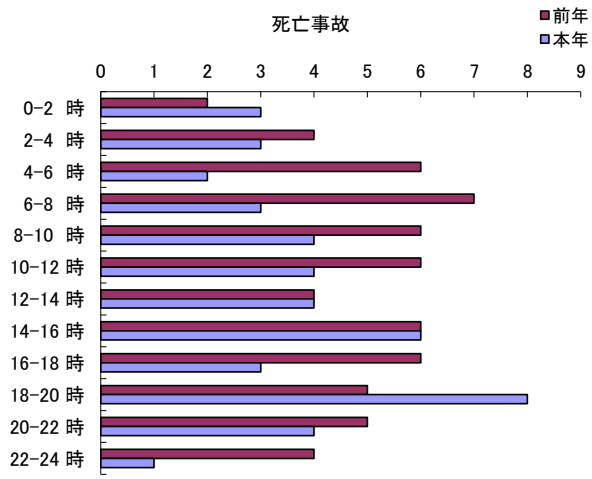
（1） 曜日別





（2）時間帯別





（3）昼夜別

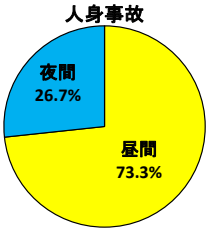
人身事故

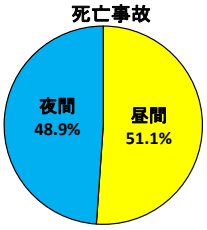
区　　分	令和6年	構成率	増減数	増減率
昼　　間	1,997	73.3	−174	−8.0
夜　　間	727	26.7	−78	−9.7
合　　計	2,724	100.0	−252	−8.5

死亡事故

区　　分	令和6年	構成率	増減数	増減率
昼　　間	23	51.1	−11	−32.4
夜　　間	22	48.9	−5	−18.5
合　　計	45	100.0	−16	−26.2

※「昼」とは、日の出から日没までの間をいう。「夜」とは、日没から日の出までの間をいう。





4　地形別・道路形状別

（1）地形別

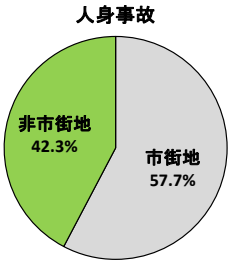
人身事故

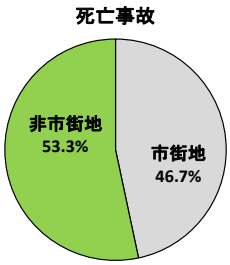
区　　分	令和6年	構成率	増減数	増減率
市　街　地	1,572	57.7	−190	−10.8
非 市 街 地	1,152	42.3	−62	−5.1
合　　計	2,724	100.0	−252	−8.5

死亡事故

区　　分	令和6年	構成率	増減数	増減率
市　街　地	21	46.7	−9	−30.0
非 市 街 地	24	53.3	−7	−22.6
合　　計	45	100.0	−16	−26.2

※「市街地」とは、道路に沿っておおむね500メートル以上にわたって住宅、事業所等が連立し、又は混在して連立している状態であって、その地域における建造物（敷地を含む。）の占める割合が80%以上になるいわゆる市街地的形態をなしている地域をいう。「非市街地」とは、「市街地」以外の地域をいう。





（2）道路形状別

人身事故

区　　分	令和6年	構成率	令和5年	増減数	増減率
交差点等	1,523	55.9	1,545	−22	−1.4
カ　ー　ブ	97	3.6	97		0.0
一般単路	892	32.7	1,102	−210	−19.1
踏　　切		0.0			0.0
トンネル	10	0.4	10		0.0
橋	36	1.3	34	2	5.9
一般交通	166	6.1	188	−22	−11.7
合　　計	2,724	100.0	2,976	−252	−8.5

※「交差点等」は交差点付近（交差点から30m以内）を含む。

死亡事故

区　　分	令和6年	構成率	令和5年	増減数	増減率
交差点等	21	46.7	31	−10	−32.3
カ　ー　ブ	9	20.0	5	4	80.0
一般単路	12	26.7	22	−10	−45.5
踏　　切		0.0			0.0
トンネル	1	2.2	1		0.0
橋		0.0			0.0
一般交通	2	4.4	2		0.0
合　　計	45	100.0	61	−16	−26.2

5　事故類型別

区　分			人身事故				死亡事故			
			令和6年		令和5年	増減数	令和6年		令和5年	増減数
				構成率				構成率		
人対車両	対面通行中		24	0.9	19	5	1	2.2		1
	背面通行中		28	1.0	37	−9		0.0	5	−5
	横断中	横断歩道	102	3.7	105	−3	4	8.9	2	2
		横断歩道付近	8	0.3	13	−5		0.0	2	−2
		歩道橋付近		0.0				0.0		
		その他	49	1.8	67	−18	5	11.1	6	−1
	小計		159	5.8	185	−26	9	20.0	10	−1
	路上遊戯中			0.0				0.0		
	路上作業中		5	0.2	9	−4	1	2.2		1
	路上停止中		6	0.2	9	−3	1	2.2		1
	その他		64	2.3	79	−15	2	4.4	1	1
	小計		286	10.5	338	−52	14	31.1	16	−2
車両相互	正面衝突		95	3.5	77	18	6	13.3	7	−1
	追突	進行中	100	3.7	95	5	1	2.2		1
		その他（駐・停車等）	947	34.8	1,041	−94	2	4.4		2
	小計		1,047	38.4	1,136	−89	3	6.7		3
	出会い頭		635	23.3	679	−44	4	8.9	12	−8
	追越・追抜時		23	0.8	32	−9		0.0		
	すれ違い時		46	1.7	36	10		0.0		
	左折時		47	1.7	61	−14		0.0	1	−1
	右折時		173	6.4	181	−8	2	4.4	2	
	その他		314	11.5	347	−33	2	4.4	2	
	小計		2,380	87.4	2,549	−169	17	37.8	24	−7
車両単独	工作物	電柱	8	0.3	8		3	6.7	2	1
		標識	2	0.1		2	1	2.2		1
		分離帯安全島	4	0.1	12	−8	2	4.4	2	
		防護柵等	9	0.3	16	−7		0.0	6	−6
		家屋・塀	2	0.1	4	−2	1	2.2	1	
		橋梁脚		0.0				0.0		
		その他	12	0.4	14	−2	3	6.7	4	−1
	小計		37	1.4	54	−17	10	22.2	15	−5
	駐車車両衝突		7	0.3	8	−1	1	2.2	1	
	路外逸脱	転落	2	0.1	4	−2	2	4.4	3	−1
		その他	2	0.1	1	1		0.0		
	小計		4	0.1	5	−1	2	4.4	3	−1
	転倒		2	0.1	8	−6	1	2.2		1
	その他		8	0.3	14	−6		0.0	2	−2
	小計		58	2.1	89	−31	14	31.1	21	−7
列車				0.0				0.0		
合計			2,724	100.0	2,976	−252	45	100.0	61	−16

※事故類型とは、事故を当事者の種類（人又は車両）や当事者の事故時の行動（動き、位置、衝突物等）によって細かく分類したものである。

６ 第１当事者の年齢層別

※ 第１当事者とは、交通事故に関与した人のうち、過失が最も重い者をいい、過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者をいう。

人身事故

区分		自動車（四輪）	率	自動二輪車	率	原付車	率	自転車	率	歩行者	率	計	率
15 歳 以 下			0.0		0.0	3	7.5	30	38.0	2	33.3	35	1.3
	16～19歳	74	2.9	3	12.0	8	20.0	20	25.3		0.0	105	3.9
	20～24歳	288	11.3	2	8.0	3	7.5	4	5.1	1	16.7	298	10.9
16 ～ 24 歳		362	14.2	5	20.0	11	27.5	24	30.4	1	16.7	403	14.8
25 ～ 29 歳		234	9.2	1	4.0	5	12.5	5	6.3	1	16.7	246	9.0
30 ～ 39 歳		356	14.0	2	8.0	6	15.0	2	2.5		0.0	366	13.4
40 ～ 49 歳		390	15.3	4	16.0	2	5.0	2	2.5	1	16.7	399	14.6
50 ～ 59 歳		408	16.0	8	32.0	3	7.5	1	1.3		0.0	420	15.4
	60～64歳	174	6.8	2	8.0	2	5.0	2	2.5		0.0	180	6.6
	65～69歳	144	5.6	2	8.0	1	2.5	4	5.1		0.0	151	5.5
60 ～ 69 歳		318	12.5	4	16.0	3	7.5	6	7.6		0.0	331	12.2
	70～74歳	189	7.4	1	4.0		0.0	1	1.3		0.0	191	7.0
	75～79歳	142	5.6		0.0	6	15.0	3	3.8		0.0	151	5.5
	80歳 以上	152	6.0		0.0	1	2.5	5	6.3	1	16.7	159	5.8
70 歳 以 上		483	18.9	1	4.0	7	17.5	9	11.4	1	16.7	501	18.4
65 歳 以 上		627	24.6	3	12.0	8	20.0	13	16.5	1	16.7	652	23.9
合 計		2,551	100.0	25	100.0	40	100.0	79	100.0	6	100.0	2,724	100.0
不 明		23	0.8										

注1） 率は、車種別の合計に占める各年齢層の構成割合を示す。
　　ただし、不明は、全事故件数に占める構成割合を示す。
注2） 合計欄の数値は、不明を含んだ数値である。

区分		件数	率
原付車以上車両運転者		2,616	96.0
	うち若年運転者	378	14.4
	うち高齢運転者	638	24.4

死亡事故

区分		自動車（四輪）	率	自動二輪車	率	原付車	率	自転車	率	歩行者	率	計	率
15 歳 以 下			0.0		0.0		0.0		0.0		--		0.0
	16～19歳		0.0		0.0	1	100.0		0.0		--	1	2.2
	20～24歳	3	7.1	1	100.0		0.0		0.0		--	4	8.9
16 ～ 24 歳		3	7.1	1	100.0	1	100.0		0.0		--	5	11.1
25 ～ 29 歳		2	4.8		0.0		0.0		0.0		--	2	4.4
30 ～ 39 歳		9	21.4		0.0		0.0		0.0		--	9	20.0
40 ～ 49 歳		3	7.1		0.0		0.0		0.0		--	3	6.7
50 ～ 59 歳		6	14.3		0.0		0.0		0.0		--	6	13.3
	60～64歳	3	7.1		0.0		0.0		0.0		--	3	6.7
	65～69歳	2	4.8		0.0		0.0		0.0		--	2	4.4
60 ～ 69 歳		5	11.9		0.0		0.0		0.0		--	5	11.1
	70～74歳	2	4.8		0.0		0.0		0.0		--	2	4.4
	75～79歳	7	16.7		0.0		0.0		0.0		--	7	15.6
	80歳 以上	5	11.9		0.0		0.0	1	100.0		--	6	13.3
70 歳 以 上		14	33.3		0.0		0.0	1	100.0		--	15	33.3
65 歳 以 上		16	38.1		.0		.0	1	100.0		--	17	37.8
合 計		42	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0		100.0	45	100.0
不 明			.0										

注1） 率は車種別の合計に占める各年齢層の構成割合を示す。
　　ただし、不明は、全事故件数に占める構成割合を示す。
注2） 合計欄の数値は、不明を含んだ数値である。

区分		件数	率
原付車以上車両運転者		44	97.8
	うち若年運転者	5	11.4
	うち高齢運転者	16	36.4

7 第1当事者の法令違反別

（1）車両（原付以上）の主な違反

区 分	人身事故	（構成率）	死亡事故	（構成率）
最高速度違反	5 件	0.2 %	3 件	6.8 %
信号無視	101 件	3.9 %	0 件	0.0 %
通行区分・追越し	26 件	1.0 %	2 件	4.5 %
一時不停止	258 件	9.9 %	2 件	4.5 %
歩行者妨害等	113 件	4.3 %	5 件	11.4 %
酒酔い運転	4 件	0.2 %	0 件	0.0 %
自転車妨害等	27 件	1.0 %	0 件	0.0 %
悪質危険な違反 計	534 件	20.4 %	12 件	27.3 %
動静不注視	545 件	20.8 %	0 件	0.0 %
安全不確認	463 件	17.7 %	1 件	2.3 %
前方不注意	570 件	21.8 %	14 件	31.8 %

（2）自転車の主な法令違反

自転車乗用中の者が第1当事者となった人身事故は79件発生しており、一時不停止が33件（41.8%）、安全不確認が12件（15.2%）と多い。

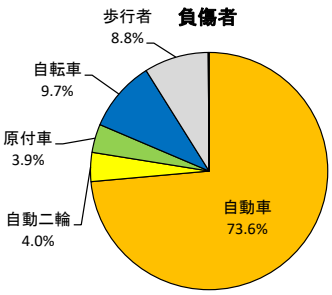
8 第1当事者の居住地別

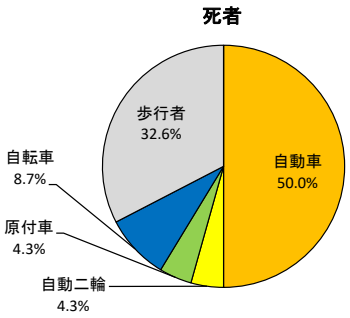
区 分		人身事故	（構成率）	死亡事故	（構成率）
県内居住者		2,407 件	88.4 %	36 件	80.0 %
	うち発生署管内	1,580 件（県内居住者の	65.6 %）	24 件（県内居住者の	66.7 %）
県外居住者		293 件	10.8 %	9 件	20.0 %
不明		24 件	0.9 %	0 件	0.0 %

9 状態別・年齢層別死傷者

（1）状態別

区分	負傷者数				死者数				負傷者	死者
	令和6年	令和5年	増減数	増減率	令和6年	令和5年	増減数	増減率	構成率	構成率
自動車	2,453	2,788	−335	−12.0	23	27	−4	−14.8	73.6	50.0
自動二輪	132	116	16	13.8	2	11	−9	−81.8	4.0	4.3
原付車	129	121	8	6.6	2	3	−1	−33.3	3.9	4.3
自転車	323	394	−71	−18.0	4	7	−3	−42.9	9.7	8.7
歩行者	293	339	−46	−13.6	15	18	−3	−16.7	8.8	32.6
その他	4	9	−5	−55.6	0	0	0	−−	0.1	0.0
計	3,334	3,767	−433	−11.5	46	66	−20	−30.3	100.0	100.0





（2）年齢層別

区分		人身事故 傷者数	構成率	増減数	増減率
15歳以下		202	6.1	−75	−27.1
	16～19歳	129	3.9	−66	−33.8
	20～24歳	279	8.4	−19	−6.4
16～24歳		408	12.2	−85	−17.2
25～29歳		276	8.3	−65	−19.1
30～39歳		550	16.5	−91	−14.2
40～49歳		592	17.8	−69	−10.4
50～59歳		612	18.4	8	1.3
	60～64歳	198	5.9	−25	−11.2
	65～69歳	142	4.3	9	6.8
60～69歳		340	10.2	−16	−4.5
	70～74歳	139	4.2	−8	−5.4
	75～79歳	120	3.6	−8	−6.3
	80歳以上	95	2.8	−24	−20.2
70歳以上		354	10.6	−40	−10.2
65歳以上		496	14.9	−31	−5.9
合計		3,334	100.0	−433	−11.5

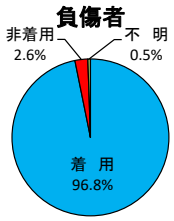
区分		死亡事故 死者数	構成率	増減数	増減率
15歳以下			.0	−7	−100.0
	16～19歳	2	4.3	−2	−50.0
	20～24歳	2	4.3	−1	−33.3
16～24歳		4	8.7	−3	−42.9
25～29歳		1	2.2		.0
30～39歳		6	13.0	4	200.0
40～49歳		1	2.2	−5	−83.3
50～59歳		5	10.9	−2	−28.6
	60～64歳	4	8.7	1	33.3
	65～69歳	2	4.3		.0
60～69歳		6	13.0	1	20.0
	70～74歳	5	10.9	1	25.0
	75～79歳	4	8.7	−3	−42.9
	80歳以上	14	30.4	−6	−30.0
70歳以上		23	50.0	−8	−25.8
65歳以上		25	54.3	−8	−24.2
合計		46	100.0	−20	−30.3

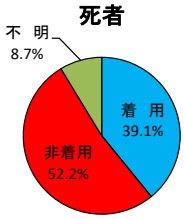
10 シートベルトの着用状況

区分	負傷者数	構成率
着用	2,375	96.8
非着用	65	2.6
不明	13	0.5
合計	2,453	100.0

区分	死者数	構成率
着用	9	39.1
非着用	12	52.2
不明	2	8.7
合計	23	100.0

※死者の非着用者12人のうち、10人は着用していれば助かったと推定される。





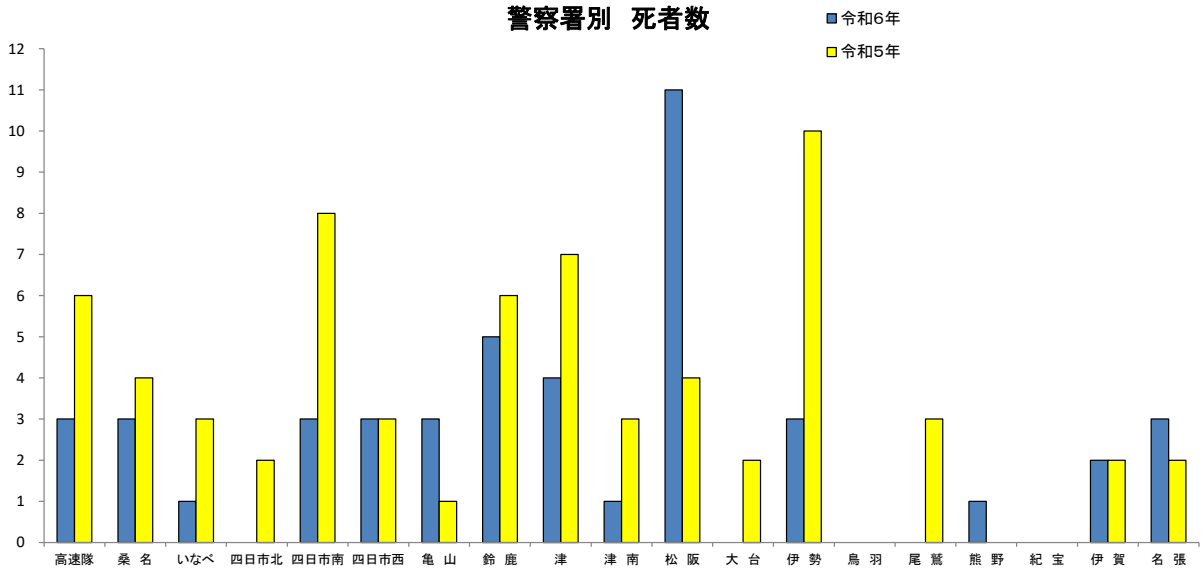
11 飲酒運転事故
（原付以上の第1当事者）

区分	人身事故 令和6年	構成率	令和5年	増減数	増減率	死亡事故 令和6年	構成率	令和5年	増減数	増減率
酒酔い	4	9.8	0	4	---	0	0.0	0	0	---
酒気帯び（0．25以上）	27	65.9	24	3	12.5	5	83.3	3	2	66.7
酒気帯び（0．25未満）	2	4.9	3	−1	−33.3	0	0.0	1	−1	−100.0
基準以下	4	9.8	3	1	33.3	1	16.7	0	1	---
検知不能	4	9.8	2	2	100.0	0	0.0	0	0	---
合計	41	100.0	32	9	28.1	6	100.0	4	2	50.0

原付以上での飲酒事故構成率						
人身事故	2,616 件中	41 件	構成率	1.6%	（前年	1.1%）
死亡事故	44 件中	6 件	構成率	13.6%	（前年	6.7%）

12 警察署別

区　分	人身事故件数			死　者　数			傷　者　数			物件事故件数		
	令和6年	令和5年	増減数	令和6年	令和5年	増減数	令和6年	令和5年	増減数	令和6年	令和5年	増減数
高速隊	112	108	4	3	6	−3	197	227	−30	2,424	2,057	367
桑　名	172	256	−84	3	4	−1	206	306	−100	4,298	4,254	44
いなべ	120	84	36	1	3	−2	149	118	31	1,700	1,720	−20
四日市北	235	222	13	0	2	−2	282	282	0	4,042	3,967	75
四日市南	359	401	−42	3	8	−5	423	480	−57	6,017	5,724	293
四日市西	62	68	−6	3	3	0	69	77	−8	1,683	1,719	−36
亀　山	63	92	−29	3	1	2	80	116	−36	1,308	1,286	22
鈴　鹿	255	296	−41	5	6	−1	326	367	−41	5,492	5,497	−5
津	377	443	−66	4	7	−3	465	568	−103	5,384	5,480	−96
津　南	166	162	4	1	3	−2	193	197	−4	3,066	2,800	266
松　阪	288	283	5	11	4	7	338	357	−19	5,672	5,660	12
大　台	10	14	−4	0	2	−2	10	17	−7	330	278	52
伊　勢	221	212	9	3	10	−7	266	265	1	4,570	4,531	39
鳥　羽	45	72	−27	0	0	0	52	83	−31	1,481	1,539	−58
尾　鷲	13	25	−12	0	3	−3	15	24	−9	508	495	13
熊　野	27	7	20	1	0	1	36	8	28	348	369	−21
紀　宝	17	9	8	0	0	0	21	11	10	349	308	41
伊　賀	118	146	−28	2	2	0	139	178	−39	2,329	2,438	−109
名　張	64	76	−12	3	2	1	67	86	−19	2,055	1,999	56
合　計	2,724	2,976	−252	46	66	−20	3,334	3,767	−433	53,056	52,121	935



13 市町別

市　町　名	人身件数	増減数	死者数	増減数	負傷者数	増減数
桑　名　市	160	−86	3	−1	194	−97
木曽岬町	12	2	0	0	12	−3
いなべ市	69	17	1	−1	87	17
東　員　町	51	19	0	−1	62	14
朝　日　町	19	6	0	0	21	3
川　越　町	32	−3	0	0	37	−14
四日市市	559	−48	4	−7	663	−67
菰　野　町	46	10	2	0	53	13
亀　山　市	63	−29	3	2	80	−36
鈴　鹿　市	255	−41	5	−1	326	−41
津　　市	543	−62	5	−5	658	−107
松　阪　市	239	−9	10	6	282	−31
多　気　町	15	4	0	0	18	2
明　和　町	34	10	1	1	38	10
大　台　町	8	0	0	−2	8	−2
大　紀　町	2	−4	0	0	2	−5
伊　勢　市	182	−6	2	−1	212	−24
玉　城　町	24	9	0	−1	33	13
南伊勢町	9	2	1	−5	15	8
度　会　町	6	4	0	0	6	4
鳥　羽　市	14	−1	0	0	16	−3
志　摩　市	31	−26	0	0	36	−28
尾　鷲　市	7	−8	0	−2	7	−7
紀　北　町	6	−4	0	−1	8	−2
熊　野　市	27	20	1	1	36	28
御　浜　町	9	1	0	0	12	2
紀　宝　町	8	7	0	0	9	8
伊　賀　市	124	−27	3	0	144	−39
名　張　市	58	−13	2	1	62	−19
高　速　隊	112	4	3	−3	197	−30
合　　計	2,724	−252	46	−20	3,334	−433

14 各種別

(1) こどもの事故

区分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	88	112	−24	−21.4
死 者 数		7	−7	−100.0
傷 者 数	175	251	−76	−30.3

(2) 高校生の事故

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	83	92	−9	−9.8
死 者 数	1	1		0.0
傷 者 数	96	113	−17	−15.0

(3) 若年者の事故

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	645	706	−61	−8.6
死 者 数	4	7	−3	−42.9
傷 者 数	408	493	−85	−17.2

(4) 高齢者の事故

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	925	1,025	−100	−9.8
死 者 数	25	33	−8	−24.2
傷 者 数	496	527	−31	−5.9

(5) 歩行者の事故

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	286	338	−52	−15.4
死 者 数	15	18	−3	−16.7
傷 者 数	293	339	−46	−13.6

(6) 自転車の事故

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	324	404	−80	−19.8
死 者 数	4	7	−3	−42.9
傷 者 数	323	394	−71	−18.0

(7) 二輪車の事故

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	274	270	4	1.5
死 者 数	4	14	−10	−71.4
傷 者 数	261	237	24	10.1

(8) 飲酒の事故（原付以上の第1当事者）

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	41	32	9	28.1
死 者 数	6	4	2	50.0
傷 者 数	54	33	21	63.6

(9) 無免許の事故（原付以上の第1・第2当事者）

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	36	36		0.0
死 者 数	1	3	−2	−66.7
傷 者 数	48	42	6	14.3

(10) 若年ドライバー事故（原付以上の第1当事者）

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	378	403	−25	−6.2
死 者 数	5	10	−5	−50.0
傷 者 数	487	540	−53	−9.8

(11) 高齢ドライバー事故（原付以上の第1当事者）

区 分	令和6年	令和5年	増減数	増減率
人身件数	638	729	−91	−12.5
死 者 数	17	21	−4	−19.0
傷 者 数	759	855	−96	−11.2

注） こどもとは中学生以下を、高齢者とは65歳以上をいい、
若年者とは16～24歳の者をいう。